

乙川小150周年記念 校長だより

令和4年4月19日

半田市立 乙川小学校

発行責任者 木下稔章

温故知新(おんこちしん)

乙川小学校150周年の節目を迎えて

今年度、乙川小学校に校長として参りました、木下稔章(きのした としあき)です。

これまでの2年間は、隣の亀崎学区、亀崎中学校に勤めていました。乙川小学校の子どもたちは、顔を合わせて数日の私に、「校長先生！校長先生！」と元気な笑顔で話しかけてくれます。乙川小学校に優しく迎えられた感じがして、とてもうれしかったです。先生方もとても仲良しです。これから、乙川小学校をもっともっと楽しい学校にしていきたいです。よろしくお願いいたします。



今年度、乙川小学校は学校創立150周年を迎えます。始業式のときに子どもたちにも話しましたが、学校の創立は明治時代です。とても長い歴史と伝統が、この乙川小学校にはあります。令和4年度、150周年をきっかけにして、子どもたちには「歴史と伝統」をしっかり振り返ること、これからの未来を想像(創造)することを考えてほしいと思います。そこで、今年度の乙川小学校のキーワードを「温故知新(おんこちしん)」としました。

温故知新(おんこちしん)って何？

【広辞苑】昔の物事を研究し吟味して、そこから新しい知識や見解を得ること。ふるきをたずねて新しきを知る。

〔例〕

古い家のよさを知って



新しい家の作りに生かそう



これから1年間、乙川小学校のみなさんには、乙川の古いもの(歴史や伝統など)をたずねて、そこから、新しい乙川の未来について考えていってほしいと思います。

まず、取りかかりとして、乙川小学校の「古いもの」を探しに行きましょう!(ウラへつづく...)

【乙川小で見つけたよ！】



二宮金次郎は知ってる？
いつからあるのかな？？



これって、屋根の上にあるやつじゃない？



昔のお金かな？
何かの道具？



「努力大成」…？
この人はどこを見つめている…？



ハニ、ハニ、ハニ！
ハニ、ハニ、ハニ！



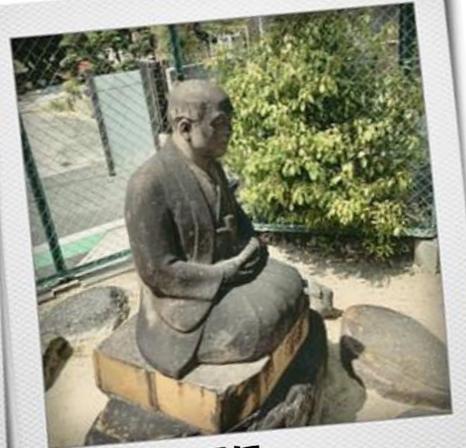
すてきなオブジェ…、
だれの作品？

学校の敷地内にも、「何だろう？」「なぜここにあるの？」といったものがたくさんありました。

みんなも、学校の中を探して、知っているものはみんなに伝えてください。知らないものは、調べて、分かったら、みんなに教えてあげよう。



郵便屋さんはいつ取りに来る？



おしいの後ろに、
いっぱい名前があるけれど？